小さな箱に詰まった大きなワクワク

「一粒300メートル」といえば赤い箱「グリコ」。キャラメル以上にそのおまけが楽しみだった。このおまけのデザイナーだったのが宮本順三氏。子どもたちに夢と期待を広げる小さなおまけにかけた順三氏の作品とコレクションを収蔵、展示する「豆玩舎（おまけや）ZUNZO」を訪ねた。

シリーズ
わがまち自慢の一品…126

東大阪市　宮本順三記念館 豆玩舎（おまけや） ZUNZO

55年前に出されたグリコの「引換賞品」のひとつでグリコ文庫『ぼうえんきょうの話』。編集は宮本順三氏。ちなみにZUNZOは宮本氏のペンネーム

ただものではなかったグリコの豆玩具（おまけ）

左の写真はグリコの「引換賞品」のひとつ。グリコの箱に入っている「きって」を集め、適当な紙に貼って送ると必ずもらえた。表紙には「今から50年後の21世紀には、望遠鏡で見える星の世界への宇宙旅行が実現されるでせう」とある。9日帰還したディスカバリーと絵もそっくり。出版されたのは1950年だから予言はまさに的中している。

冊子の末尾にはこう記されている。「オマケの箱は、家や動物園或いは汽車や電車などに組立てられます。遊ぶ中にも研究的、科学的な観察力を養い手工的な創造力を養うなど課外の勉強に役立つてきなご褒美をいろいろ取揃えています」。順三氏の子どもとおまけにかけるただならぬ情熱と思想が伺える。

「宮本は、全国の郷土玩具、世界の民族玩具を集め、子どもたちが喜ぶおまけの参考にしたようです」。案内してくれるのは同館企画運営代表の磯田宇乃さん。館内には1930年以降のグリコの豆玩具、世界の玩具がずらりと並ぶ。

手づくりの良さつくる楽しさ伝えたい

記念館は3年前に東成区から移転、順三氏は04年1月に他界したが、東成時代から支援を続ける「おまけ文化の会」が03年にNPO法人化。小中高生向け見学会や大学生らへの講座や講演、教職員への研修活動なども行っている。また、理事長の岡田三朗さんがオリジナルの工作キットで、おもちゃの楽しさやつくる喜びを伝えている。

夏休み終盤、日本の伝統遊びや海外の伝承玩具でも子どもと一緒に時間を忘れてゆったり過ごせるし、おもちゃの手作り体験コーナーもある。

おまけの話もたっぷり聞ける、豆玩舎ZUNZOは、おまけを開けるときのワクワク感に出会える空間だ。

東大阪市下小阪5－11－21山三エイトビル3階。電話06（6725）2545。大人500円、高大生300円、こども200円。月曜休館10～17時。近鉄八戸ノ里駅南側

記念館の企画運営代表・磯田宇乃さん（右）とNPO法人おまけ文化の会理事長・岡田三朗さん、おもちゃコンサルタントの宮脇幸さん

ザ☆温泉

島ヶ原温泉
「やぶっちゃ」

「やぶっちゃ」とは伊賀市・島ケ原の方言で「みんな」のことをいう。泉質はナトリウム塩化物・炭酸水素塩温泉、いわゆる重曹泉で「美人の湯」。天然温泉37.5度の湯を温めてある。もちろん「かけながし源泉風呂」もある。等張性温泉なので、長時間入浴してても疲れにくいそうだ。「つるつるしてて気持ちいいし、食事処は和風っぽくて落ち着くよ。新鮮野菜も販売してるし」とおススメ。オートキャンプ・デイキャンプ場もあるから夏休み最後の計画に加えてみて！その他、パターゴルフ・プール・トレーニングジムもあって、とっても健康的…。思いっきり遊んでね。

三重県伊賀市島ケ原13680　☎0595－59－3939
《交通》名阪国道、大内インターよりR163木津方面15分　JR関西本線、島ケ原駅より車で5分《入浴料》大人800円、小人400円

歴史のお散歩道 37

森ノ宮神社の弾痕（大阪市中央区）

森ノ宮はそのむかし鵲森（ささきの森）と呼ばれていた。難波の宮の東に位置し鵲森宮とも言われる由緒ある森ノ宮神社。日本が仕かけた戦争で、アメリカ空軍による爆撃、大空襲の傷跡は、戦後60年経ってもJR森ノ宮駅前の身近なところに残っていた。この神社の近くに1トン爆弾が落ちたが社は奇跡的に残り、境内の狛犬には弾痕が残っている。

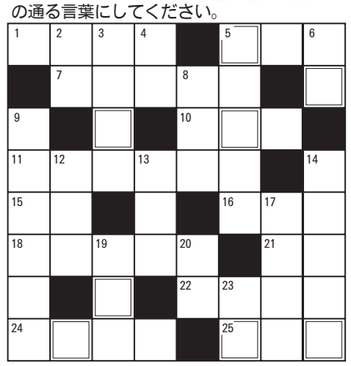
くらしの知恵袋

蚊取り線香

火をつける前に蚊取り線香が乾燥していないかチェックしてね。カラカラに乾き過ぎていると早々に燃え尽きてしまう。せっかくつけて寝たのに蚊にさされて寝不足ということになってはもったいない。乾燥した蚊取り線香は、水でぬらした新聞紙にしばらくくるんでおく。途中で消したい時はその箇所をクリップではさんでおくといい。

くろすわーど QUIZ

（解き方）二重ワクの文字を並べ替えて意味の通る言葉にしてください。



ヒント：首相のここへの参拝をめぐり、強い批判と参拝中止を求める声が多くなっている

〈タテのカギ〉
❷○○とすっぽん
❸余暇。○○○○用品
❹愛媛県の旧国名
❺くっすり眠ること
❻海胆のヨミは？
❽キャッチフレーズ。○○
❾明治初期の語で汽車の俗称
⓬美辞○○○
⓭中華料理の調味料。ピリ辛のオイル
⓮↑↓敗因
⓱サイン。○○○○捺印
⓳ハイ○○○ハイリターン
⓴さなぎが変態して成虫になる

〈ヨコのカギ〉
❶礼儀を欠くこと
❺事件は○○○となり迷宮入りに
❼もろみをしぼったまま加工せずに製造。刺身にかかせません
❿指揮棒
⓫今も昔も子どもに人気の料理。スパイシーな香りが食欲をそそります
⓯辞職の意向
⓰死後のために遺す文書
⓲翼を持った恐竜の総称
㉑○○の東西を問わず
㉒レボリューション
㉔客を通して応接する部屋
㉕寺

出題者　山本汎昭 さん

〔応募の方法〕
解答の言葉・組合名・氏名・住所を書いて9月5日までに〒530－0041大阪市北区天神橋1丁目13－15、大阪グリーン会館4F、大阪自治労連へ。解答と一緒に近況や感想を一言そえてください。

解答者の中から10人の方に図書券（千円分）を進呈。ハガキは「おたよりちょうだい」に掲載させて頂くこともあります。

7月号の解答と当選者
7月号の解答は「ヘイワコウシン（平和行進）」。59通の応募があり、抽選で次の方に図書券（千円分）を送ります。

〈7月号の当選者〉
和田　恭子（高石市職労）
中本　恵三（枚方市職労）
木川よし子（泉佐野市職労）
林口きよ枝（大阪市労組）
西田　優子（八尾市職労）
能勢　和広（東大阪市職労）
大村　清（枚方市職労）
黒田　久男（寝屋川市職労）
足立　佳代（門真市職労）
樋爪　絵里（府職労）

おおさか なんでもベスト10

03年運転免許取得率
（免許人口／推計人口）

①千早赤阪村	（70.2%）
②豊能町	（67.6%）
③能勢町	（67.6%）
④熊取町	（67.3%）
⑤阪南市	（64.6%）
⑥太子町	（64.2%）
⑦河内長野市	（63.9%）
⑧河南町	（63.9%）
⑨美原町	（63.2%）
⑩和泉市	（62.9%）

「大阪の交通白書」より

おたよりちょうだい 近々況々

中本恵三（枚方市職労）
戦時中は、東淀川の加島に住んでいて加島国民小学校に通学していました。焼夷弾の落とされた火の道を神崎川の堤防に掘られた防空壕へ避難したこと。近所の人を呼ぶ為に壕より顔を出した母の顔の横に焼夷弾が落ちたが、下が柔らかく不発になって助かったこと。釣りに行っていて警報サイレンが鳴るとすぐにグラマンから機銃掃射を受けたことなど、走馬燈のように思い出す今日この頃です。
戦争反対の67歳です。

浅野洋子（八尾市職労）
終戦記念日が近づいてきました。今は亡き名古屋の伯父は腕の良い蕎麦職人でした。戦争を知らない娘に「当時はこんなひどい物を食ってたんだ」と〝ずいとん〟を作り食べさせたそうですが、陽気な娘は「こんな美味しいものを毎日食べてたんだ」と意に反して妙に感動…戦時中の〝ずいとん〟には名古屋コーチンは入ってなかったんだよね」。
この8月いっぱいで退職します。

足立佳代（門真市職労）
自然が少なくなったと言われていますが、我が園では「ウルサーイ」と思うほどたくさんのセミが鳴いています。子どもたちはすぐにセミを見つけてしまいます。